$USB_Film_Sensor_Library$

取扱説明書

2015/09/10 R01 Assembly Desk

USB_Film_Sensor_Library を使用すると、弊社製 静電容量式フィルムセンサからセンサ値を取得して表示する Windows アプリケーション(x86 版)を簡単に作成することができます。

ライブラリの使用方法は、サンプルコード (C#) を参照してください。ライブラリ関数の仕様は以下の通りです。

関数名	openUSB		
概要	静電容量式フィルムセンサボードと接続をします。		
宜言	SafeFileHandle openUSB(IntPtr hRecipient)		
戻り値の型	意味		
SafeFileHandle	USB DEVICE のハンドルを返します。失敗したら NULL を返します。		
引数の型	引数の名称	説明	
IntPtr	hRecipient	ウィンドウハンドルを指定します。	
※この関数は、静電容量式フィルムセンサボードが接続しているかの確認にも使用できます。接続してい			
る場合は、USB DEVICE のハンドルが返り、未接続の場合は NULL が返ります。			

関数名	closeUSB		
概要	静電容量式フィルムセンサボードとの接続を切断します。		
宜言	int closeUSB(SafeFileHandle HandleToUSBDevice)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると-1が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	

関数名	get_SensorValue			
概要	静電容量式フィルムセンサボードから値を取得します。			
宣言	int get_SensorValue (SafeFileHandle HandleToUSBDevice, ref uint sensor_value,			
	ref byte threshold, ref byte sensitivity)			
戻り値の型	意味			
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると-1が返ります。			
引数の型	引数の名称	説明		
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。		
uint	sensor_value	取得したセンサ値を返します。		
		センサ範囲 0x0000~0xFF00		
byte	threshold	取得したしきい値を返します。		
byte	sensitivity	取得した感度を返します。		

関数名	set SettingValue		
	_ 0		
概要	静電容量式フィルムセンサボードに、設定値を書き込みます。		
宣言	int set_SettingValue(SafeFileHandle HandleToUSBDevice, byte threshold, byte		
	sensitivity)		
戻り値の型	意味		
int	関数が成功すると0が返ります。失敗すると-1が返ります。		
引数の型	引数の名称	説明	
SafeFileHandle	HandleToUSBDevice	USB DEVICE のハンドルを指定します。	
byte	threshold	設定するしきい値を指定します。	
		設定可能範囲 1~255	
byte	sensitivity	設定する感度を指定します。	
		設定可能範囲 0~3	

●更新履歴●

Revision	Version	日付	内容
R01	1.0.0.0	2015/09/10	初版